富士宮市青少年育成センターだより
ともしび

令和8年10月30日　発行　No.2
発　行：富士宮市教育委員会社会教育課家庭･青少年係
連絡先：TEL22－1188　FAX22-1209
E-mail　：e-shakyo@city.fujinomiya.lg.jp

ほっこりタイム

「子どもの「万引き」、親はどう向き合えば良いのだろう？」

サイバー攻撃のニュースが連日報道され、不正アクセスによる情報漏洩に大きな不安を感じる昨今ですが、日常生活で一番身近な犯罪は窃盗だそうです。

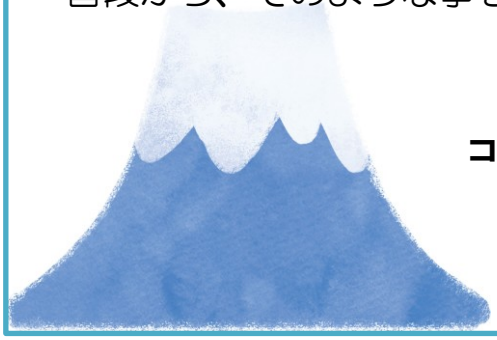
そこで今回は、少年犯罪の中で特に多い「万引き」について考えたいと思います。万引きは窃盗罪に該当し、子どもであっても罪に問われる可能性があるという事を、まず私たち親がしっかり認識することが大切ですね。

そして、万が一、我が子が万引きしてしまったら、大ショックでも、「感情的に叱る前に事実を確認し、被害があったお店へ子どもと共に謝罪し弁償する」「一度の失敗で人生が決まってしまうわけではないことを保護者が理解し、子どもが安心して反省と立ち直りに向き合えるようにする事が大切」と専門家は説きます。

万引きの背景には、発達上の特性や欲求を抑えられない衝動、金銭感覚の欠如、好奇心や悪戯心もあるそうですが、満たされない思いやストレスのはけ口だったり、仲間の誘いを断れない葛藤等、様々な要因が複雑に絡み合っているようです。親が寄り添って共感的に聞く事は、子どもが立ち直る大きな支えとなるのです。

そのうえで、「なぜ万引きがいけないのか、誰にどのような影響を与えるのか等、社会のルールや規範意識を具体的に説明し、再発を防ぐ方法を子どもと一緒に考えよう」と、専門家は、子どもが過ちから学び健やかに成長するための教育の必要性を提唱しています。

普段から、そのような事を親子で気楽に話せると良いですね。



コラムニスト　静岡県人づくり推進員　兼
親業訓練インストラクター　尾駒　眞理

「令和9年度富士宮市万引き非行防止標語・ポスターコンクール」受賞作品

今年度も、市内小中高等学校からたくさんの応募をいただきました。作品を応募された児童生徒の皆さん、ありがとうございました。

このコンクールは、窃盗罪という犯罪行為である万引きについて、児童生徒が考える機会とするとともに、広く社会全体への啓発活動を行うために行っています。

今後受賞作品は、実際のポスターとなって店舗等へ配布し、多くの方に見て、意識していただき万引き防止の啓発に活用させていただきます。

【標語の部】

〔小学校低学年部門〕

最優秀賞	「ぬすんじゃえ」　あくまの心　やっつけろ	貴船小学校　2年　井口　日菜乃さん
優秀賞	1つでも　まんびきしたら　どろぼうだ	人穴小学校　3年　野中　翔太　さん
優秀賞	ぬすまない　えがおをまもる　おやくそく	東小学校　1年　大久保　花音さん

〔小学校高学年部門〕

最優秀賞	とる前に　人生変わる　かくごある？	富士根北小学校　4年　佐野　日葵梨さん
優秀賞	万引きし、　一生いえない　罪悪感	白糸小学校　6年　横関　万　さん
優秀賞	ほしくても　とらないこころ　たからもの	貴船小学校　6年　吉野　音々　さん

〔中学校部門〕

最優秀賞	万引きは　人生変える　悪魔の手	西富士中学校　2年　秋津　さくらさん
優秀賞	やめようと　言える自分が　誇らしい	富士根北中学校　3年　内田　真虎　さん
優秀賞	万引きで　消えゆく未来と　罪悪感	西富士中学校　3年　佐藤　夢華　さん

〔高等学校部門〕

最優秀賞	人生と　引き換えできる？　その商品	富士宮北高等学校　1年　栗田　采奈　さん
優秀賞	万引きは　しないさせない　見逃さない	富士宮高等専修学校　1年　鈴木　結逢　さん
優秀賞	出来心　人生狂わす　一瞬で	富士宮高等専修学校　1年　飯塚　翔　さん

【ポスターの部】

〔小学校低学年〕

最優秀賞



富士根南小学校　3年
佐野　寛治さん

優秀賞



貴船小学校　3年
齋藤　麻衣さん

優秀賞



西小学校　2年
渋谷菜々美さん

〔小学校高学年〕

最優秀賞



富士根南小学校　５年
山口　來蘭さん

優秀賞



大宮小学校　６年
遠藤　希花さん

優秀賞



富士根南小学校　６年
相馬　美柚さん

〔中学校〕

最優秀賞



富士宮第四中学校　３年
佐野　萌華さん

優秀賞



富士根北中学校　３年
西原　音さん

優秀賞



北山中学校　３年
佐野　有沙さん

〔高等学校〕

最優秀賞



富士宮高等専修学校　２年
秦　彩華さん

優秀賞



富士宮高等専修学校　３年
ミキ　琉輝さん

優秀賞



富士宮高等専修学校　３年
倉橋　瑞樹さん

各店舗での「青少年の気になる行動等」の調査より

※調査した店舗は、コンビニ、スーパー、薬局、書店、玩具店、リサイクル店、レンタル店など６８店舗から回答をいただきました。その一部を掲載します。

よい表れ

〇以前は中学生の万引きや、店内でのマナーが悪いという話をよく聞きましたが、最近はほとんど聞きません。学校が知らないだけかもしれませんが、よい傾向にあると思います。（教育関係者）

〇小中学生は挨拶も良く出来て、素晴らしいと思います。大人は挨拶や会釈すらしない方が多い中、子供さんは立派です。（玩具・雑貨店）

〇中学生・高校生などの学生のマナーは大変良い。（コンビニ）

〇店舗内での青少年のトラブルが減少したように感じます。（ゲームセンター）

気になる表れ

・夏休み期間中には学生が店舗敷地内に座って長時間たむろする姿も目立ちました。店舗利用者の妨げになる場合もあるため、学校や家庭、地域と連携した対応が必要ではないかと感じています。（コンビニ）

・小学生や中学生がお金を持ちすぎている。平気で一万円札を出してくるので怖いなと思います。（玩具・雑貨店）

・最近一番感じるのは、親子できたお客様での、子供達のうるささで、多少の声の大きさは大目に見るが、店全体に響くぐらいで親もほとんど注意をしない。商品を袋から出すことも多く、店側から注意をきつく促してよいか悩む。（100円ショップ）

その他

・万引きは犯罪であることを理解している児童生徒が多い一方、軽い気持ちや友達との関係性から不適切な行動につながる可能性があるため、継続的な指導が必要である。（教育関係者）

・キャッシュレス決済やオンラインゲーム課金など、金銭感覚に関わる環境が変化しており、家庭と連携した消費者教育の重要性を感じている。（教育関係者）

店舗を経営されている方々は、一部の青少年のマナーや行動に困っています。また、同伴する保護者の姿を見ています。大人がお手本となる姿を見せ、万引き非行の未然防止になるような雰囲気作りをしていくことがとても大切です。ぜひ、相手を思いやる気持ちやルールを守る規範意識を育む話題を家庭でしていただき、安全で安心して暮らせる富士宮市にしていきましょう。